



藤巻亮太さん

みずのわプロジェクト
スペシャルサポーター就任

レミオロメンの一員としてメジャーデビュー、現在はソロ活動を行っているミュージシャンの藤巻亮太さんが、信濃おおまちみずのわプロジェクトのスペシャルサポーターに就任しました。(関連記事は9ページ)

主な内容

- ② 北アルプス国際芸術祭
- ④ 新型コロナウイルスワクチン
- ⑬ 子育て世帯臨時特別給付金



NORTHERN ALPS ART FESTIVAL

北アルプス国際芸術祭 2020-2021

「北アルプス国際芸術祭2020-2021」おもてなしプロジェクト 草木染アイテムの提供について

芸術祭でお客さまをおもてなしするために、市内の小・中学生が制作した草木染アイテムを、市内の事業者さま向けに提供させていただきます。芸術祭を訪れたお客さまとの交流のきっかけとしてご利用ください。希望者は、芸術祭事務局までお申し込みください。

■草木染アイテム



松崎和紙のコースター(約2,500枚)



バンダナ(約30枚)

■申し込み要項

- ▷先着順となりますので、ご希望されるアイテム、枚数を芸術祭事務局まで電話またはEメールでお申し込みください(原則芸術祭事務局でのお引き渡しとなります)。
- ▷数に限りがありますので、1事業者当たりコースターは50枚、バンダナは1枚を上限とさせていただきますが、申し込み状況によりご希望に添えない場合がありますのでご了承ください(上記設定枚数以上必要な場合はご相談ください)。
- ▷コースターおよびバンダナは、制作した学校・学年・クラス単位から、枚数に応じて芸術祭事務局で選別してお渡ししますので、図柄などの指定や選択はできません。
- ▷用途以外(展示など)にご使用いただいても構いませんが、子どもたちの作品ですので大切に扱ってください。

芸術祭の開催に当たっては「新型コロナウイルス感染症対策特別部会」を設置し、専門家の意見を聞きながら具体的な感染防止対策を検討し実施します。会期や実施方法などにつきましても、慎重かつ柔軟に対応し、全ての皆さまが安全・安心にご参加いただけるイベントとなるよう取り組んでまいりますので、事業者さまにおかれましても、各自感染対策にご協力をお願いいたします。

アーティストピックアップ

ジミー・リャオ

1958年台湾生まれ／在住。台湾のベストセラー絵本作家。絵を言語に見立てた手法で、詩的で魅力あふれる作品をこれまでに約60作品発表、日本をはじめ欧米、アジアなど20以上の言語に翻訳されている。



私は大町で一冊の本に出逢った

「北アルプス国際芸術祭2020-2021」ロゴシールの販売について【市内事業者さま向け】

大町を訪れる方々に、芸術祭や大町の特産品・土産品を広く知っていただくために、芸術祭の公式ロゴを使用したシールを販売します。芸術祭と一緒に盛り上げ、応援していただける事業者さまに、ぜひご活用いただければと思いますので、希望者は芸術祭事務局でお買い求めください。

■販売金額 1シート(10枚)80円

■販売数量 1,000シート

■販売場所 北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局
(市役所本庁舎 2階 まちづくり交流課内)

■その他

▷シールのサイズは直径5cmの真円で、耐水性のある紙を使用しています。

▷1事業者さまにつき50シートまでお買い求めいただけます(それ以上必要な場合はご相談ください)。

▷数に限りがございます。売り切れの場合はご容赦ください。

▷自社の製品に貼付して販売(包装紙や手提げ袋、ケーキ箱などでの使用を含む)することのみのご使用に限りです。

▷個人でご使用いただける場合もありますので、希望者は芸術祭事務局へご相談ください。



シールイメージ画像

アーティストピックアップ

浅井裕介

1981年東京生まれ／在住。土、葉っぱ、道路用白線素材、テープなどを用いて絵画を制作。角砂糖の包み紙や紙ナプキンへのドローイング、泥や白線を使った巨大な壁画や地上絵まで奔放で幅広い作品を制作する。



土の泉



信濃大町実景舎

目

2013年より活動するクリエイティブチーム。中心メンバーはディレクターの南川憲治、アーティストの荒神明日香、制作統括の増井宏文。不確かな世界の可能性を信じ、その魅力の先を鑑賞者に実感させる作品を展開している。

■問い合わせ 北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局
TEL:0261-85-0133 FAX:0261-23-4304 E-mail:info@shinano-omachi.jp
〒398-8601 長野県大町市大町3887番地 公式ホームページ <https://shinano-omachi.jp>

北アルプス国際芸術祭

検索

64歳以下の 新型コロナウイルスワクチン接種の 予約を開始します

対象年齢

16歳以上64歳以下(昭和32年4月2日～平成17年4月1日生まれ)
※12歳以上15歳以下の人には、準備ができ次第接種券を発送予定です。(7月下旬以降を予定)

接種場所

■**集団接種** J A大北会館アプロード または 大町総合病院
■**個別接種** 市内医療機関(16医療機関)

予約方法

以下の順番で受け付けを開始します。

	6/22	6/29	7/3	7/5	7/7
① ▷基礎疾患のある人 ▷高齢者入所施設などの従事者		電話予約 (個・集)			電話予約 (個・集)
					インターネット予約 (集のみ)
② ▷障害者支援施設などの入所者 および従事者 ▷介護サービス従事者 ▷学校教職員、保育園などの職員		電話予約 (個・集)			電話予約 (個・集)
					インターネット予約 (集のみ)
③ ①・②以外の人					電話予約 (個・集)
					インターネット予約 (集のみ)

※**個** 個別接種、**集** 集団接種

※7月5日(月)以降は全ての人がインターネットで予約できます。

▷対象者には、6月中旬に接種券を郵送しました。接種を希望する場合は、ご自分がいつから予約開始になるのか確認した上で予約をお願いします。個別接種医療機関や、インターネット予約方法、電話番号などは、接種券に同封した「新型コロナワクチン接種のお知らせ」(A 3両面刷り)をご覧ください。

▷市外のかかりつけ医で接種を希望する場合や、学生や仕事の都合で市外や県外での接種を希望する場合は、コールセンター(Tel85-4402)にご相談ください。

▷職域接種として接種を希望する場合は、勤務先に申し出てください。

接種の際に気を付けていただきたいこと

接種について

感染症予防の効果と副反応についてご理解いただいた上で、ご本人の同意に基づき接種してください。

予診票について

あらかじめ記入をお願いします。体温については当日の朝、もしくは会場で測っていただいても構いません。

注意事項

接種のために、自己判断で服薬を止めることは避けてください。(血液サラサラの薬を飲んでいても接種できます)

接種券について

シール状の接種券は剥がさずにお持ちください。当日忘れた場合は接種出来ません。

キャンセルについて

ワクチンを有効に利用するためにも、必ずご連絡ください。

重複して予約をすると当日ワクチンが無駄になってしまいますので、希望者全員に接種できるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

ワクチンの キャンセル待ちバンクにご登録ください

大切なワクチンを無駄にしないために、急なキャンセルが出た場合に接種できる人を募集しています。登録した人には、キャンセルが出た場合にご連絡しますが、接種当日に連絡する可能性もあります。ご了承ください。

■**対象** 市の「接種券」をお持ちの人のうち、

①予約をしていない人

②予約をしたがなるべく早く接種を希望する人(予約日まで2週間以上ある人)

■**申し込み** 登録開始は7月12日(月)午前9時からです。ながの電子申請サービスまたは市ホームページからお申し込みください。詳しくは、市ホームページ「新型コロナウイルスワクチン接種情報」→「キャンセル待ちバンク登録申請書」をご覧ください。

▷ながの電子申請サービス「コロナワクチン大町市キャンセル待ちバンク登録申請書」

https://s-kantan.jp/city-omachi-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=13236



申し込みの際に、
次の事項を確認します。

▷氏名 ▷接種券番号 ▷必ず連絡の取れる電話番号
▷都合の良い曜日や時間帯 ▷既に予約している人は予約日



広報おおまちを
スマートフォンで見える
アプリ



マチイロ





令和3年度

ひとが輝く まちづくり事業 補助団体紹介



写真は4月17日に行った公開審査会の様子

市では「市民参画と協働のまちづくり」を推進するため、市民団体が自主的、主体的に行う活動で、公益性の高いまちづくり事業に対して、財政面から支援しています。

令和3年度「ひとが輝くまちづくり事業」で採択された団体の主な活動や熱い思いを紹介します。内容は、各団体から提出いただいた原稿を基に掲載しています。

■問い合わせ

市民活動サポートセンター TEL 市内線831

はじめようまちづくり活動 まちなかシャッター店舗 開発委員会



■事業名 まちなかシャッター
店舗活性化

■補助金額 18万円

■代表者 赤松僚

■代表者の一言 国際芸術祭

に合わせ、駅前通りの空き店舗（旧メンズショップアララギ）を使わせていただきます。テイクアウトから、手作り雑貨、マッサージ、個展開催など幅広い利用を企画しています。市内の方が優先的に使える案も検討中。沢山の人が訪れるこの機会に是非皆様の発信の場としてお使いください！

はじめようまちづくり活動

木舟城研究会



■事業名 木舟城研究(啓発)
保全事業

■補助金額 18万円

■代表者 高橋博久

■代表者の一言 北城・南城、

通称木舟城の驚くべき大遺構を保存しなければとの思いが強く関係者に声掛けをし、研究と保存を目的に会を結成しました。平安末期から仁科氏の残した文化や遺構、その歴史の中での山城の研究と城址の整備を進め、史跡指定を視野に、多くの市民の皆さんに見ていただくため、年2回の登城と整備を進めます。

はじめようまちづくり活動

駅前マルシェ実行委員会



■事業名 駅前広場公園マル
シェ開催

■補助金額 18万円

■代表者 川上幸伸

■代表者の一言 国際芸術祭

期間中に駅前広場公園でマルシェを開催します。前回43万人が訪れたという大きな「祭り」のスタート地点として、駅前を大いに盛り上げたいと思います。多種多様な出店で駅前を彩り、賑やかなマルシェにしたいと思っていますので宜しくお願い致します！

はじめようまちづくり活動

女性がつくる
NIGIWAの会



■事業名 大町商店街活性化事業

■補助金額 18万円

■代表者 宮永玉子

■代表者の一言 中心商店街の活性化、商店経営の活気と賑わいを作り出すため、商売をする女性を中心となり活動をしていきます。今年は特に、芸術祭がありますので、その時にお客さんに楽しんで頂ける「おもてなし」特にお土産やお食事処を開いて、街中にNIGIWAを見せたいと思います。是非、お出かけください。

はじめようまちづくり活動

おいしい
フードサイクルの会



■事業名 持続可能な食の活性化事業

■補助金額 18万円

■代表者 遠藤善道

■代表者の一言 持続可能な食を守るため、地域の食材を提供する仕組みをつくります。食材を食べることによって循環する仕組みづくりは農業や景観も支えます。また、飲食は地域の大きな魅力の一つです。芸術祭などのイベントを通じて新たな食習慣の提案を行い、市民の活力を食により元気にしていきます。

はじめようまちづくり活動

八坂元氣会



■事業名 ソバ打ち体験インストラクター養成事業

■補助金額 13万9500円

■代表者 田中照幸

■代表者の一言 八坂地区の郷土食である蕎麦、おやき。かつては多くの家庭で食されていたが、食文化の変化により食堂などで食べることが当たり前となってしまう。蕎麦を打つことが普通のこととして出来るように、地域の名人の方々より指導を願いながら、地域の食文化として伝えていけるよう、腕を磨いていきたいと願っています。

はじめようまちづくり活動

借馬団塊クラブ



■事業名 地域ふれあい・支え合い活動

■補助金額 17万円

■代表者 傳刀孝男

■代表者の一言 借馬地区で団塊世代を中心に住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるためには「できる人が」「できる時に」「できる仲間と」「できる事をする」事をモットーに仲間を募り立ち上がりました。まず、地区の環境整備を中心に、河川のごみ拾い、防犯パトロール、通学路の点検、山野草の植栽や学習会も計画し、地区の活性化を目指します。

はじめようまちづくり活動

Men'sキッチン



■事業名 男性の家庭参画事業

■補助金額 9万7750円

■代表者 栗林学

■代表者の一言 子どもが生まれると男女の役割が決まってきます。家庭では食事は女性が作るのが当たり前、こんな習慣がついてしまえば、男性が優遇されると感じることもあります。そんな女性の理解を得られるよう男性もたまには料理をしてみてもいいかなんか食を通して、男女の協働のまちづくりを目指します。

活動継続支援事業

一般社団法人 縁家



■事業名 塩の道字びの場リ
ニユーアル事業

■補助金額 18万円

■代表者 黒川恵理子

■代表者の一言 「塩の道博物館」から「塩の道ちようじや」として再スタートし、9年目になりました。平成29年には大町初の国登録有形文化財に登録され、この地域になってはならない建造物として認められました。「塩の道の文化」を紹介する資料館としての役割から、人と人が交流できる拠点を目指し日々活動しています。

ひろげようまちづくり活動

青具を元気にする会



■事業名 青具を元気にしよう！プロジェクト

■補助金額 135万円

■代表者 北沢建治

■代表者の一言 「青具に住んでいて良かった。それには私達住民が楽しく快適だと感じなければ。」この思いでこの活動は始まりました。荒廃地への桜の植樹、花植え、親水公園整備、道路周辺のゴミ拾い。作業後には懇親を深めながら、地域のことを話し合っています。多くの人達と協力しながら、少しずつでも青具を元気になる地域にしたいと思っています。

地域創生活動

野良猫情報局



■事業名 住民目線の生活情報と観光情報サイトの構築とコンテンツの作成

■補助金額 39万4250円

■代表者 竹花聡

■代表者の一言 野良猫情報局は、市中を徘徊しながら、大町市の人や場所の魅力を拾い集め、ウェブサイトで情報発信を行います。2年目の今年は、ウェブサイトを連動型フोटobookを制作し、店舗や宿泊施設など市内各所に置いてもらい、観光振興に寄与します。サイトの充実も併せて行います。

地域創生活動

美麻地域のエネルギーを考える会



■事業名 C材活用による「薪ステーション」づくり事業

■補助金額 34万6750円

■代表者 渡辺寛

■代表者の一言 一昨年再生可能エネルギーによる地域づくりをテーマとした映画「おだやかな革命」の上映会会場で偶然出会った美麻在住の5人で会を結成。地域の森林資源のうち建築材やベニヤ材として利用できず、遠方へ搬出される「C材」を地域で活用するため、みんなが参加できる薪ステーションを作り、地域づくりに貢献したいと思っています。

信濃大町ブランド公式サイト

水と人 しなののおまちの宝

信濃大町ブランド

<https://shinano-omachi-brand.jp>

しなののおまちの宝

北アルプスが育む水。
水に携わる人々。
「水と人」をテーマに
信濃大町の水の魅力を
世界へ発信します。

アクションプラン発表

「信濃おおまち みずのわプロジェクト」による、2023年までに取り組むアクションプランを発表しました。

アクションプラン

アクションプランは、①プロモーション事業、②観光を中心とした地域経済の振興、③健康で安心して暮らせるまちづくりと移住・定住の促進、④最大の資源である森林・環境の保全の4つをテーマとして掲げ、8つの事業に取り組んでいきます。

主な活動				後援／人材・企業紹介／資金調達アドバイス				
プロモーション事業				観光を中心とした地域経済の振興				
				健康で安心して暮らせるまちづくりと移住・定住の促進				
				最大の資源である森林・環境の保全				
	SDGs 普及推進	次世代 環境教育 (国際交流)	北アルプス 国際芸術祭 + みずのわ キャンプ	地域ポータル サイトの構築 & EC導入	スポーツ ツーリズム 推進	ワーケー ション推進	学習旅行	健康 トレッキング
事業主体	みずのわ プロジェクト	みずのわ プロジェクト	みずのわ プロジェクト	みずのわ プロジェクト	JTB + 市内事業者	JTB + 市内事業者	JTB + 教育関係者	大町市 + 保健機関
対象者	大町市民 市内外の 事業者	大町市民 大町市内 小中高生	芸術祭 来場者 市内外 観光客	大町市民 大町市内 事業者 市内外 消費者	大町市民 市内外の アクティビティ ユーザー (プロ・アマ)	ワーケーション を検討している 都内近郊企業・ 大学・教育機関	大町市内 または 近隣の 小中高生	市内外 シニア層

■地域ポータルサイト <https://www.mizunowa-omachi.jp/>

今後は、アクションプランの個々の事業を展開していくために、市民をはじめ市内外の多くの事業者の皆さんがプロジェクトに積極的に参加していただけるよう取り組んでいきます。

スペシャルサポーターにミュージシャン 藤巻亮太さん就任

藤巻さんには、市内に立地したサントリー食品インターナショナル(株)とのつながりや北アルプス国際芸術祭への出演を契機に「みずのわプロジェクト」に大いに共感いただき、ご就任を快諾いただきました。今後、藤巻さんの活動を通じ強い発信力により「みずのわプロジェクト」の推進にお力添えをいただきたいと思います。

■プロフィール 1980年生まれ。山梨県笛吹市出身。2003年にレミオロメンの一員としてメジャーデビューし「3月9日」[粉雪]など数々のヒット曲を世に送り出す。2012年、ソロ活動を開始。精力的に活動が続けている。
(公式ホームページ<http://www.fujimakiryota.com/>)



■問い合わせ 企画財政課SDGs共創推進係 TEL 市内線591

みんなで支える 国民健康保険



コクホ3兄弟

国民健康保険税は、皆さんが病気やけがをしたときの費用に充てられています。必ず納期限までに納めましょう。

■問い合わせ 市民課国保・年金係 TEL 市内線422・423

今年度の国保税が決まりました

前年の所得による本算定を行い、1年間の税額が決まりました。納税通知書は7月下旬までに発送しますので、ご確認ください。

令和3年度から、基礎控除額が10万円引き上げられ、43万円になりました。

■国保税の税額 次の4つの項目を基に計算し「医療分」「後期高齢者支援金分」「介護分」の組み合わせで決まります。

区分	所得割額	資産割額	均等割額	平等割額	上限額
医療分	(所得*－43万円)×5.90%	22.0%	18,000円	24,000円	63万円
後期高齢者支援金分	(所得*－43万円)×2.40%	—	11,000円	—	19万円
介護分	(所得*－43万円)×2.20%	2.0%	8,000円	7,000円	17万円

※所得とは、前年の収入から必要経費（公的年金等控除額や給与所得控除額など）を引いた金額です。遺族年金や障害年金は収入に含めません。扶養控除や社会保険料控除、医療費控除などの「所得控除」は適用されません。

軽減判定所得が見直しとなります

地方税法などが改正され、個人所得課税の見直し（給与所得控除や公的年金等控除から基礎控除へ10万円の振替など）に伴い、国民健康保険税の負担水準に関して現行と同水準とするため、軽減判定所得基準が以下のとおり変更になります。

世帯主と被保険者の合計所得金額	軽減率
43万円 + (給与所得者等の数*－1) × 10万円 以下	7割
43万円 + (給与所得者等の数*－1) × 10万円 + (28.5万円×被保険者数) 以下	5割
43万円 + (給与所得者等の数*－1) × 10万円 + (52万円×被保険者数) 以下	2割

※世帯内に所得の申告をしていない人がいる場合、軽減されません。税務課の窓口などで申告をしてください。給与所得者等の数が2人以上の場合にのみ計算されます。

納税相談を ご利用ください

納期内に納税できない事情がある人は、納税相談をご利用ください。国保税を滞納していると、滞納期間に応じた厳しい措置が取られ、十分な給付が受けられなくなる場合があります。未納のままにせず、まずは電話でご相談ください。

新型コロナウイルス感染症により 収入が減少した場合

新型コロナウイルス感染症の影響による保険税の減免や、傷病手当金の制度があります。申請方法や必要書類などをご案内いたしますので、市民課国保・年金係まで電話でお問い合わせください。

高齢者を支える 後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度は、75歳以上(一定の障がいのある人は65歳以上)の人の医療費のうち、国や都道府県、市区町村の公費で約5割、現役世代の支援金(後期高齢者支援金)で約4割、残りの1割を被保険者が保険料で負担し、みんなで高齢者を支える制度です。

■問い合わせ 市民課国保・年金係 TEL 内線 422・423

加入者の年間保険料

保険料は、被保険者の「均等割額(被保険者一人一人にかかる金額)」と「所得割額(被保険者の所得に応じてかかる金額)」の合計額です。年度途中で加入した場合は、加入月の分から計算します。

均等割額 被保険者1人当たり 40,907円	+	所得割額 本人の所得に応じ (所得 [*] - 43万円) × 8.43%	=	年間保険料 上限額64万円 100円未満切り捨て
-------------------------------------	---	---	---	---------------------------------------

※所得とは、前年の収入から必要経費(公的年金等控除額や給与所得控除額など)を引いた金額です。遺族年金や障害年金は収入に含めません。扶養控除や社会保険料控除、医療費控除などの「所得控除」は適用されません。

保険料の軽減

所得の低い人、制度加入直前に健康保険組合などの被扶養者として保険料の負担が無かった人には、保険料の軽減措置があります。

■均等割額の軽減

世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額の合計額	軽減割合 (令和3年度)
43万円 ^{※1} + 10万円 × (給与所得者等の数 ^{※2} - 1) 以下の場合	7割軽減 12,272円/年
43万円 ^{※1} + (28.5万円 × 被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 ^{※2} - 1) 以下の場合	5割軽減 20,453円/年
43万円 ^{※1} + (52万 × 被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 ^{※2} - 1) 以下の場合	2割軽減 32,725円/年

※1 基礎控除額が10万円引き上げられ、43万円になりました。ただし、合計所得金額が2,400万円を超える人は、その合計所得金額に応じて控除額が変わります。

※2 給与所得者等の数とは、世帯内の被保険者と世帯主のうち、55万円を超える給与収入を有する者の数と公的年金等の収入が125万円(その者が65歳未満の場合は60万円)を超える者(給与所得を有する者を除く)の数の合計をいいます。

▷65歳以上の人の公的年金所得からは、軽減判定の際15万円を限度として高齢者特別控除があります。

▷所得税における「専従者控除」「居住用財産を収用により譲渡した場合等の特例」の適用はありません。

▷所得申告がない場合は、軽減されないことがあります。

▷令和3年度から、給与所得控除、公的年金等控除が10万円引き下げられ、基礎控除額が10万円引き上げられました。

■被扶養者の軽減

後期高齢者医療制度加入直前に、被用者保険(市町村国保・国保組合は対象外)の被扶養者であった被保険者は、所得割額がかからず、加入から2年間は、均等割額が5割軽減(20,453円/年)となります。

高額療養費の対象になった人は

高額療養費申請手続きのお知らせを送付します。申請は初回のみで加入期間中有効です(振り込む口座番号が変更になった場合は必要です)。1カ月(同じ月内)の医療費の自己負担額が限度額を超えた場合は、超えた分が申請時に指定した口座に振り込まれます。ただし、入院時の食事代や保険適用外の差額ベッド代などは、支給の対象外です。

被保険者証(保険証)などの更新について

国民健康保険

高齢受給者証

令和2年度から、保険証と高齢受給者証が一つになりました。医療機関での窓口負担割合(2割、3割のどちらか)が記載され、70～74歳の人に交付しています。有効期限は毎年7月末までです。新しい証を7月下旬に発送します。

※69歳の方は、70歳到達時に高齢受給者証に更新となるため保険証の有効期限が異なります。

限度額適用認定証

限度額適用・標準負担額減額認定証

医療機関での窓口負担を限度額までにする認定証です。個人住民税非課税世帯の方は、入院時の食事代も減額になります。交付対象者は、70歳未満の人、70歳以上75歳未満で住民税非課税世帯の人や住民税課税所得145万円以上690万円未満の人です。

有効期限は毎年7月末までです。認定証が必要な場合は、免許証などの本人確認書類、保険証、マイナンバーを持参の上、手続きしてください。

※国保税の未納がある場合は「限度額適用認定証」の交付はできません。

特定疾病療養受療証

人工透析や血友病など、高額な治療を長期間必要とする人に交付している証です。有効期限は毎年7月末までです。新しい証を7月下旬に発送します。

後期高齢者医療

保険証

現在お使いの「橙色」の保険証の有効期限は7月31日です。7月下旬に「黄色」の新しい保険証を郵送します。有効期限は令和4年7月31日です。「橙色」の保険証は、8月1日以降にご自身で裁断するなどして破棄してください。

※医療費の一部負担金の割合が、変更になっている場合がありますので、ご確認ください。

限度額適用認定証

限度額適用・標準負担額減額認定証

医療機関での窓口負担を限度額までにする認定証です。交付対象者は、個人住民税非課税世帯の人と、現役並み所得者で課税標準額が145万円以上690万円未満の人です。

有効期限は毎年7月末までです。一度申請すると、8月以降も該当する場合には期限前に市から新しい認定証を送付します。入院して認定証を提示せずに医療機関で支払いをした場合は、後日、差額を高額療養費として支給します。

※「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」「特定疾病療養受療証」は、世帯に前年中の所得の住民税申告をしていない人がいると、更新ができません。収入が無い場合や非課税年金を受給している場合も申告をしてください。

■問い合わせ 市民課国保・年金係 TEL内線422・423

国民年金の免除・納付猶予制度のご活用を!

国民年金保険料には、免除や納付猶予の制度があります。

保険料免除制度

本人・世帯主・配偶者の前年の所得が一定額以下や失業し所得が少ないなどの理由で、保険料の納付が困難な場合は、本人からの申請に基づき、所得に応じて保険料の納付を免除できることがあります。

保険料納付猶予制度

20歳未満の学生以外の人で、本人・配偶者の前年の所得が一定額以下の場合は、本人からの申請に基づき、保険料の納付が猶予されます。

■今年度免除・納付猶予申請

▽申請期間 7月1日～

▽承認期間 7月～翌年6月

共通事項

失業などの場合は、特例が認められます。雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票などの写しを添付して申請してください。

新型コロナウイルス感染症

の影響により収入が減少している場合、簡易な所得見込額の手続きにより申請が可能となりました。詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。

<https://www.nenkin.go.jp/>

産前産後期間の免除制度

出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間の保険料が免除されます。多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月間が免除されます。

産前産後期間の免除は、保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されるため、従来の免除制度よりも優位となります。

■申請期間

出産予定日の6カ月前から ※産前産後期間の場合は、出産予定日が分かるもの(母子手帳など)をお持ちください。

■受付

市民課国保・年金係(郵送による申請も可能です)

ので、お問い合わせください。

■問い合わせ

市民課国保・年金係
TEL内線434

子育て世帯(ひとり親以外)のご家庭へ 大切なお知らせ

低所得の子育て世帯に対する 子育て世帯生活支援

特別給付金(ひとり親以外の世帯分)のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた支援を行うため、子育て世帯臨時特別給付金を支給予定です。対象は、ひとり親世帯以外のご家庭で、令和3年度中に18歳になるまでのお子さん(障がいの状態にあるお子さんの場合は20歳未満)を養育しており、所得が基準内である世帯などです。

申請が必要な場合がありますので、下記をご確認ください。受給要件、申請方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。



市ホームページ
(特別給付金)

給付金について

■対象 次の全てに該当する世帯

- ▷ひとり親以外のご家庭で、令和3年3月31日時点で18歳未満のお子さん(障がいがある場合20歳未満)を養育する世帯
- ▷令和3年度住民税(均等割)が非課税の世帯 または
令和3年1月1日以降の収入が急変し、住民税(均等割)非課税相当の収入となった世帯

■申請の要否

区分	申請
① 令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者で、住民税(均等割)非課税の世帯	不要 (対象者には通知を送付します)
② ①以外の世帯 (例 令和3年度中に16~18歳になるお子さん のみを養育する世帯、家計急変世帯 など)	必要 (4年3月18日まで)

■給付金額 児童1人当たり一律5万円

■注意事項

- ▷税務申告がお済みでない人、収入がなかったため申告をしていない人などは早めに住民税の申告をしてください。住民税未申告の扱いとなり、本給付金の審査ができず、速やかに支給出来ない可能性があります。
- ▷ひとり親世帯分の特別給付金を受給した人は対象外となります。
- ▷児童扶養手当受給者であり、ひとり親給付金の支給要件に該当しなかった新生児についても、本給付金の支給要件(住民税均等割非課税)に該当する場合は、本給付金の対象となります。

■申請先・問い合わせ 子育て支援課子育て支援係 TEL 市内線685

農業用廃プラスチックと農薬空容器の回収

市、市農業技術者連絡協議

会、J A 大北では、農業用廃

プラスチックと農薬空容器

(空ポリ、ガラス瓶、空き缶)

を回収します。

農薬空容器の回収は、事前

に申し込みが必要です。J A

大北各営農センター窓口に申

し込んでください。

■期日 7月16日(金)

■回収場所・時間

▽J A 大北南部営農センター、

J A 大北南部営農センター中

部センター、J A 大北美麻取

次所(旧美麻支所)

.....午前9時～11時

▽八坂野平山村広場

.....午前9時～9時30分

▽J A 大北三原野菜集荷場

.....午前10時～11時

■委託処理料金

(1kg当たり、運賃・税込み)

▽農業用廃プラスチック

.....90円

▽農薬空容器.....190円

▽特殊空容器.....520円

■持ち物 委託処理料金、印鑑

(個人と処理業者間で委任状

を作成する必要があります)

■荷造り上の注意

▽できるだけ天気の良い日に

乾燥状態で荷造りする。

▽農ビ、農ポリ、肥料袋に分

けて荷造りする。特に肥料袋

は他の物と混同しない。

▽結束にはビニールひもを使

用し十字に束ねる(荒縄、針

金などは使用しない)。

■運搬するときの注意

回収場所への運搬時には、

車両に表示・書面の備え付け

(携帯)が義務付けられています。

農地から収納場所に運搬

する場合も同様です。

■問い合わせ

▽J A 大北南部営農センター

Tel 23・5364

▽J A 大北南部営農センター

中部センター

Tel 22・1775

▽農林水産課農業振興係

Tel 内線 635・636

補助制度 犬・猫の不妊・去勢手術費

動物の飼い主には、動物を

適正に飼育する責任があり、

自覚が求められています。動

物の繁殖を希望しない場合は、

不妊・去勢手術などの繁殖制

限も手段の一つです。不用意

な繁殖で適正な飼育ができる

頭数を超えると、不幸な犬や

猫が増える結果になります。

県動物愛護会大北支部では、

犬・猫の不妊・去勢手術費用

の一部を補助します。

■対象 市内にお住まいの犬

または猫の飼い主

■条件

▽12月31日(金)までに、不妊・

去勢手術を済ませること

▽後述の「手術可能な動物病

院」で手術を受けること

▽1世帯につき1匹

▽犬は登録および狂犬病予防

注射が済んでいること

▽永久的な不妊・去勢手術を

行うこと

▽生後6カ月以上5歳程度以

下の犬または猫

■補助金額 雄・雌いずれも

1匹につき3000円

※定数を超えた場合は抽選

■手術可能な動物病院

▽横澤動物医院(北原町)

Tel 22・0236

▽あづみ動物病院(常盤・上二)

Tel 22・7590

▽松沢動物病院(白馬村)

Tel 72・2660

■申し込み 8月31日(火)ま

でに、電話または直接、生活

環境課環境衛生係へ。

■問い合わせ

▽生活環境課環境衛生係

Tel 内線 461・462

▽県動物愛護会大北支部

(大町保健福祉事務所食品・

生活衛生課内)

Tel 23・6528

有料広告 募集中!

市内産業の育成・振興、生活情報の提供、自主財源の確保のために「広報おおまち」に市内事業者の広告を掲載しています。お申し込みをお待ちしています。

広告の規格・掲載料 縦50mm×横180mm 白黒刷り1回 20,000円、カラー1回 36,000円
掲載できる広告の内容や、申し込み方法などは、広聴広報係にお問い合わせください。

■問い合わせ 情報交通課広聴広報係 TEL22-0420 内線 404

ラジコンヘリコプターによる 一斉水稻防除を実施します

J A大北では、水稻の病害虫の発生を防ぐため、ラジコンヘリコプターによる一斉防除を実施します。
ご理解とご協力をお願いします。

地区	期日	実施区域
常盤地区	8月4日(水)	須沼、西山、清水
	8月5日(木)	須沼、清水、上一、下一
	8月6日(金)	上一、下一、泉
大町地区	7月28日(水)	三日町～白塩地域、大原地域、高根地域、北原地域
	8月9日(月)	
社地区	8月7日(土)	全域
平地区	7月27日(火)	借馬、野口、大出、北条屋敷、上原、源汲、二ツ屋
	8月10日(火)	
	7月28日(水)	中花見、西原、新郷、仁科郷、木崎、森、稲尾、海の口、中綱、青木
	8月11日(水)	
美麻地区	8月2日(月)	千見、青具、二重、大塩
	8月11日(水)	
八坂地区	8月9日(月)	市八坂支所周辺、野平および切久保の一部

※悪天候などにより作業ができない場合は、翌日に延期します。

■時間 午前5時～正午

■目的 おいしいお米を作る上で大敵である「いもち病」や、斑点米の原因となるカメムシ類を農薬防除することで、米の収量や品質の安定を図るため。

■散布農薬 人や家畜に対して安全性の高い農薬を散布します。ビーム(殺菌剤)、キラップ(殺虫剤)、ジョーカー(殺虫剤)の混合剤で、いもち病やカメムシなどに防除効果があります。

各地区の詳細は、お問い合わせください。

■問い合わせ

▷大町・平・美麻地区 J A大北南部営農センター中部センター TEL22-1775

▷常盤・社・八坂地区 J A大北南部営農センター TEL23-5364

▷農林水産課農業振興係 TEL内線635・636

▷大町市21農業推進支援センター TEL26-5101

安全で効果的な防除のために 次の点にご協力ください

- ▷洗濯物などに散布農薬が掛からないようご注意ください。
- ▷散布農薬が家の中に入らないように、窓などは閉めてください。
- ▷ラジコンヘリコプターの作業中は、危険ですので絶対に近寄らないでください。
- ▷農薬散布前に、あぜ草刈りをお願いします。

サルの追い払い活動中！

飛び出し注意 モンキードッグの活動にご理解を

現在、市内では専門の訓練を受けた20頭のモンキードッグが活動中です。モンキードッグは農地などに出没したサルを追い払いますが、夢中になると道路へ飛び出してし

まうことがあります。注意喚起の立て看板周辺では、車の速度を落とすなどの配慮をお願いします。

追い払い実施中のモンキードッグ（ベストを着用し、係

留が解かれた状態）は人に危害を加えない訓練を受けており安全ですが、集落内ですらついているところを目撃した場合は、農林水産課庶務係へご連絡ください。

サルに負けない！農地を守る！

募集 あなたの愛犬をモンキードッグに！

市では、モンキードッグになるための訓練を受けるイヌの飼い主を募集しています。

全国に先駆け平成17年度にスタートした大町市の「モンキードッグ事業」は、飼いイヌを訓練してサルを追い払い、農作物を守ることを目的にしています。モンキードッグ候補のイヌは、専門の施設に預けられ、係留を解けばサルを追い払えるように訓練を受けます。

■対象
▽市内で飼養されているイヌか、飼養予定のイヌ

▽中型犬以上のイヌ（犬種・性別は問いません）
▽イヌが訓練所（安曇野市）に入所後、飼い主（家族）が訓練に週1回程度通えること

※訓練所の判断により、訓練を受けられない場合があります。

■訓練期間 約5カ月 ※訓練状況により、期間を延長する場合があります。

■訓練内容
▽人に危害を加えない

▽サルを発見したら追い払う
▽サルを追い払った後や名前を呼んだときに飼い主の元に

戻ってくる

■費用 5万5000円／月（＋訓練延長に伴う費用）
※訓練費のうち、4カ月分（22万円）は、市が負担します。

■申し込み 事前に説明や相談受け付けを行いますので、10月中旬ごろまでに直接、農林水産課庶務係へ。

■問い合わせ
農林水産課庶務係
TEL 0266-663

こんにちは 牛越です

【第136回】
ワクチン接種
さらに拡充



大町市長 牛越徹

猛威を振るっていた新型コロナウイルスの感染は、徐々に落ち着き、先月20日まで10都道府県に出されていた緊急事態宣言は、沖縄県を除き解除されました。また、県内の新規感染者数も110人を下回るようになり、感染防止の切り札ワクチンの接種が、高齢者を優先して進んでいます。

市内では、1万2200人の高齢者のうち約91%の9252人が申し込まれ、4月から始まった接種では、先月21日現在1回目6229人、2回目3869人が終了しました。希望される高齢者全員の方の接種を今月末の完了を目指して進めます。

また、先月15日から、64歳以下の市民の皆さまに接種券を郵送しました。接種の予約申し込みは、まず、基礎疾患を持つ方と、高齢者施設従事者の優先接種が先月22日から、次いで29日からは、障がい者施設の入所者等と、介護保険サービス事業所の従事者、学校の

教職員、保育園・幼稚園の職員の受け付けを開始しました。この皆さんの接種は、今月中旬から始まります。このほかの市民の皆さまの予約申し込みは、集団接種は5月5日から、個別接種は7日から受け付けです。接種の時期は、市内16カ所の医院・診療所での個別接種は今月下旬から、集団接種は、8月1日から、新たに開設するJAアプロード会場と大町病院で始まりま

す。アプロードでの集団接種では、土・日に、医療関係者の皆さまの温かいご協力の下、1日最大750人への拡充を計画しています。なお、ワクチンが無駄にしないよう、急な予約取り消しに対応する、キャンセル待ち希望者の登録制度を設けます。また、12歳以上15歳以下の方への接種券は準備中です。希望される市民の皆さまの接種を、おおむね9月末の完了を目指しており、ご理解とご協力をお願いいたします。

故 一志富美子 寄贈作品展

故 一志富美子さんの寄贈された作品5点を展示します。入場無料です。

■日時 6月27日(日)～7月22日(木)

午前9時～午後5時

■会場 文化会館 展示室



大町市民芸術祭 Music Summer (ミュージック サマー)

大町市内で活動する団体12チームが出演する音楽イベントです(合唱、吹奏楽、ロック、フォーク、ポップス、和太鼓 など)。入場無料です。

■日時 7月18日(日) 午後2時開演

■会場 文化会館 大ホール



ドスデルフィドル with LEO

バイオリン・琴・ピアノのコラボレーション! 石田泰尚と崎谷直人によるバイオリン・デュオ「DOS DEL FIDDLES」が大町初公演。琴プレイヤーのLEOを迎えて、繊細で美しい音色がホールに響きわたる!

■日時 8月22日(日) 午後2時開演

■会場 文化会館 大ホール

■出演 バイオリン:石田泰尚・崎谷直人、琴:LEO、ピアノ:山中惇史

■チケット 全席指定 前売り券4,000円、当日券4,500円

■チケット発売日 7月11日(日)

※未就学児の入場はできません。



親子で楽しもう! 夏休み! キッズ探検隊

子どもから大人まで楽しめる体験イベント。通常は見ることのできない文化会館のバックステージ探検や、照明・音響・マッピングによる演出のステージ体験など約1時間半のコースです。参加無料です。

■日時

▷7月30日(金) 午後2時

▷7月31日(土) 午前10時、午後2時

▷8月1日(日) 午前10時、午後2時

■会場 文化会館、大町公民館

■対象 市内にお住まいの小学生以上の人

※子どものみ、大人のみでも参加可

■その他 動きやすい服装でご参加ください。



■問い合わせ 文化会館(大町公民館) TEL・有線22-9988

市長と語ろう！ まちづくり

あなたのご意見・ご提案を市政に生かします



「市長への手紙」「市長へのメール」は、市民の皆さまが日頃考えていることを市長にお寄せいただき、今後のまちづくりに反映させていくために行っています。お寄せいただいたご意見・ご提案は、市長が必ず全てに目を通し、内容により担当課に指示をして一緒に検討し、お返事を作成の上、お送りしています。

団体やグループとの「まちづくり行政懇談会」や、各自治会での「地域懇談会」でも、市長が直接、皆さまからのご意見・ご提案をいただいています。市の将来のため、ぜひご参加をお願いします。



まちづくり行政懇談会



地域懇談会

これまで、「市長への手紙」や「市長へのメール」、「行政懇談会」や「地域懇談会」などを通して、市民の皆さまから市政への貴重なご意見・ご提案を数多くいただきました。そして、いただきましたさまざまなご意見などを市政に反映でき、市民サービスの改善や向上につながりましたことに、心からお礼申し上げます。

平成29年度にスタートした第5次総合計画では、市の発展を支える「ひと」を育むことを重要課題とし、市の将来像を「未来を育む ひとが輝く 信濃のおまち」と掲げました。

この将来像を実現するため「ふるさとに誇りを持つひとを育むまち」「活力あふれる産業と地域の魅力を活かしたにぎわいのあるまち」「だれもが健康で安心して暮らせるまち」「豊かな自然を守り快適に生活できるまち」「市民の参画と協働でつくるまち」の5つのまちづくりのテーマ、政策の柱に沿って施策を展開しております。

市民の皆さまから積極的に建設的なご意見・ご提案をお寄せいただきますようお待ちしております。

大町市長

牛越 徹

市長への手紙・市長へのメール

市長への手紙

■2年度の実績 36通

内訳は複数項目にわたる内容があり、保健・福祉5件、病院・医療1件、生活・環境9件、子育て・教育5件、産業・観光7件、防災・行政15件でした。

■提出方法

今回折り込んだ用紙に、市政に対するご意見・ご提案を記入の上、市役所本庁舎や市八坂支所、市美麻支所、各公民館にある投函(とうかん)箱に入れてください。

市長へのメール

■2年度の実績 66通

内訳は複数項目にわたる内容があり、保健・福祉8件、病院・医療5件、生活・環境9件、子育て・教育12件、産業・観光19件、防災・行政27件でした。

■送信方法

市ホームページのトップページ→市長への手紙・メール→mayor@city.omachi.nagano.jpへお送りください。受信拒否設定(フィルタリング)を行っている場合は、必ず【mayor@city.omachi.nagano.jp】を受信許可してください。

共通事項

お寄せいただいたご意見・ご提案には、お返事をお送りしますので、必ず住所、氏名の記入をお願いします。内容によっては、関係部署との調整が必要なことから、お返事までに2週間程度かかる場合があります。「広報おおまち」や市ホームページなどで紹介させていただく場合があります。その際は、個人が特定できる内容は掲載しません。

■問い合わせ 情報交通課広聴広報係 Tel 市内線404

2年度中にいただいた一部をご紹介します

市長へのメール(防災・行政)

■お寄せいただいたご意見

市役所の窓口には机の上に案内番号が表示されているが、遠くからでも分かるように、天井の案内板に番号を併記すれば分かりやすくなると思います。また、入口付近にある案内板の表示も分かりにくいです。ユニバーサルデザインを意識した分かりやすいものをお願いします。

■市長からのお返事

市役所1階の窓口カウンターには、案内番号を表示した案内表示を設置し、窓口を案内する際に利用しています。天井から吊り下げた案内板に案内番号を併記したらどうか、とのご提案につきましては、現在、課名の他に「税金のお支払い」などの業務内容を表示していますが、ご提案を踏まえ、案内番号を併記し、より確認しやすいよう改善してまいります。また、ユニバーサルデザインの推進につきましては、6年前から1階市民ホールに、庁舎内の案内や行政情報を液晶画面で表示できる案内板を設置しているほか、昨年は1階窓口カウンターの案内表示のデザイン変更や、入口の自動ドアの改修やスロープの設置など、ご来庁の皆さまに分かりやすく利用しやすい施設となるよう、改善を重ねてきております。今後も、よりご利用いただきやすい市役所になりますよう、施設管理に努めてまいります。

まちづくり行政懇談会

市民と行政が連携し、協働してまちづくりを進める市民参加の市政を実現するために、市長と市内各種団体やグループなどの皆さんが、膝を交えて大町市の将来について懇談する「市長と語ろう！ まちづくり行政懇談会」を平成18年11月から行っています。

これまでに74回開催し、市政全般やまちづくりに関するご意見・ご提案をいただいています。

■申し込み 事前に電話または直接、情報交通課広聴広報係にお申し込みください。懇談時間は1時間30分程度です。開催日時・場所は団体の代表者と相談して決定します。

※承諾いただいた場合は、懇談の内容を市ホームページの「市長の部屋」内に掲載させていただきます。

■問い合わせ 情報交通課広聴広報係
Tel 市内線404

地域懇談会

市連合自治会では、各自治会の主催により、地域の課題について、市長に直接、質問や提案などができる「地域懇談会」を行っています。これまでに延べ134の自治会が開催し、延べ2,094人が参加しています。

懇談会では、参加者からの質問や提案などに、市長がその場で返答します。即答が難しい場合は、後日、担当課へ確認した上で必ず返答しています。今年度も引き続き多くの自治会での開催と大勢の皆さんのご参加をお願いいたします。

■申し込み 事前に電話または直接、市連合自治会事務局にお申し込みください。懇談時間は1時間30分程度です。

■問い合わせ 市連合自治会事務局(市民活動サポートセンター内) Tel 市内線831

第38回

大町アルプスマラソン 10月17日(日)



大町アルプスマラソン大会を2年ぶりに開催します。種目数、参加人数を限定して、大会に関わる全ての人々が安心して参加できるように、策定した新型コロナウイルス感染症予防対策マニュアルに基づき、万全の配慮を行い実施いたします。感染症対策のため、これまでの大会に比べ体調管理チェックシートの提出や会場への入場制限、ウェーブスタートの実施など変更した点も多くありますが、奮ってご参加ください。

市民が連帯・協働する手作りの市民マラソン大会として、広く市民の皆さんにも感染症対策を周知していきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■問い合わせ 大町アルプスマラソン実行委員会事務局 Tel22-7664 Fax85-5788

出場者募集

■参加資格 小学生以上で健康な人

種目	参加区分	参加料 定員
フルマラソン (42.195km)	一般・壮年	7,000円 600人
ハーフマラソン (21.0975km)	一般・壮年	5,000円 600人
3km(A)	小学1・2年生	2,000円 400人
3km(B)	小学3・4年生	
3km(C)	小学5・6年生	
3km(D)	中学生・一般	

※3kmは日本陸上競技連盟の公認コースではありません。「一般」は高校生を含みます。全種目、男女の区分があります。

■申し込み

▷振替用紙 8月16日(月)までに、必要事項を記入の上、参加料を添えて、ゆうちょ銀行または郵便局へ(消印有効)。大会リーフレットは、実行委員会事務局、市役所本庁舎などにあります。

▷インターネット 8月22日(日)までに、パソコンまたはスマートフォンで大会ホームページにアクセスしてお申し込みください。申し込みの際に支払方法を選択してください(クレジットカード、コンビニ、ATMなど)。
ホームページ<http://www.omachi-sports.com/alps-marathon/>

運営ボランティア募集

■ボランティアの内容 選手給水所の運営、駐車場案内、コース誘導 など

主な新型コロナウイルス感染症対策

※詳しくは、大会要項および「新型コロナウイルス感染症対策の取り組み」をご覧ください。

▷参加ランナーにはナンバーカード・計測チップなどを事前に送付します。受け付け、開会式、表彰式は行いません。

▷参加ランナーと大会に関わる全ての参加者は、大会前1週間の体温・体調を記録した体調管理チェックシートの提出が必要です。37.5度以上の発熱、該当事項がある場合は参加できません。大会終了後2週間は、チェックシートで体調管理を行ってください。

▷会場の大町運動公園に入場できるのは大会関係者、参加ランナーの他、チーム関係者1人、3km出場小学生付き添い保護者1人として。入り口に検温ゲートを設け、体温が37.5度以上の人は入場できません。

▷参加ランナーは、レース時以外は常時マスクを着用してください。

▷対面での対応が必要な業務の係員はマスクの他、フェイスシールド、手袋を着用します。

▷会場入り口、トイレなどに消毒液を設置し、手指消毒を徹底します。

▷スタッフには携帯用の消毒液を配布し、業務の間に手指消毒が行えるようにします。

▷足湯のサービスや、バナナ・リンゴ・漬物・キノコ汁・豆腐の提供は行いません。補給ゼリーなど各自でご準備ください。

▷沿道では大きな声で声援を送らないでください。ハイタッチなどランナーとの交流は控えてください。

▷65歳以上の人、基礎疾患を有する人は、重症化するリスクが高い旨を認識いただき、慎重に判断した上でご参加ください。

おでかけ通信

131

夏休みのアルプスあづみの公園（大町・松川地区）は、夏の恒例イベント「夏のアルプス大冒険」サマースプラッシュ」を開催します。北アルプスから流れる乳川での川遊びや、大型水遊びプールで、暑い夏を乗り切ろう！夏休みの宿題にもピッタリな実験プログラムやクラフト体験も盛りだくさんです。

■問い合わせ アルプスあづみの公園管理センター
（大町・松川地区） Tel 21・1212

自然の溪流で川遊び スプラッシュ・リバー

冷たい水と澄んだ空気！
大自然の中で川遊び！

■日時 7月22日（木）～8月22日（日） 午前10時～午後4時
※雨天・増水時は中止



スプラッシュ・リバー

■場所 河畔広場
■その他

▽足元の保護のため、ウオータースhoeなどのつま先、かかとのある履物の着用が必要
▽小学生以下は保護者同伴

大型水遊びプールが登場！ スプラッシュ・ランド

アルプス大草原に大型水遊びプールが登場。水深20～30cmで、小さなちびっこも安心して遊べます。

■日時 7月22日（木）～8月22日（日） 午前10時～午後4時
※雨天中止

■場所 アルプス大草原

夏休み科学実験教室 「ペットボトルロケット」

空気と水の圧力で、ロケットを飛ばそう！

■日時 7月23日（金）
①午前11時～正午
②午後1時30分～2時30分
※雨天中止

■場所 アルプス広場
■料金 200円
■定員 各回先着5組



ペットボトルロケット



スプラッシュ・ランド

※事前に申し込みが必要です。
■持ち物 空のペットボトル2本（500ml、炭酸飲料）

夏休み科学実験教室 「マイナス196度の世界」

液体窒素を使った極寒実験！

■日時 7月24日（土）
①午前11時～午後0時30分
②午後1時～2時30分

■場所 入口広場
■料金 500円（小人・幼児）
■定員 各回先着10組（5歳以上対象）
※事前に申し込みが必要です。

信州山の日 木工体験 「マイ箸づくり」

長野県産材のヒノキを使って、お箸を作ります。

■日時 7月25日（日）
午前10時～午後3時

■場所 入口広場
■定員 先着60人
■主催 長野県林務部

信州山の日 木工体験 「ミニすべり台」

長野県産材のスギを使って、

小さなすべり台を作ります。

■日時 7月25日（日）

①午前10時～、②午前11時～、③正午～、④午後1時～、⑤午後2時～

■場所 入口広場（雨天時はレンタル棟）

■定員 各回先着12人
■主催 長野県林務部

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公園内施設の利用制限やイベントなどの中止・変更を行う場合があります。ご来園の際には、公園ホームページをご確認いただくか、公園管理センターまでお問い合わせいただきますようお願いいたします。

【共通事項】

▽料金の掲載のないものは無料ですが、入園料は必要です（中学生以下無料）。
▽申し込みの掲載のないものは、当日直接ご参加ください。

詳細は、公園管理センター（大町・松川地区）にお問い合わせください。ホームページでもご確認ください。事前の電話予約も承っています。
<http://www.azumino-koen.jp/>

と★き★め★き マイ・シティー

小さな拠点形成に向けて 勉強会を開催

美麻地域づくり会議と市美麻支所は5月29日、美麻総合福祉センター「梨嶺」で小さな拠点づくり勉強会を開催し12人が参加しました。

国が推進している「小さな拠点づくり」は、人口減少や高齢化の進行により住民の生活に必要な生活サービスや機能が維持できなくなっている地域がある中、暮らしを守り、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指すための取り組みとして注目が集まっています。

美麻地域づくり会議と市美麻支所では「小さな拠点形成」に向けて、内閣府が先進事例として取り上げている岩手県北上市内地区で地域支援をしている「いわてNPO・NETサポート」事務局長の菊池広人さんを講師に招き「みんなで作る みあさのみらい」と題して小さな拠点づくり勉強会を行いました。

講師を務めた菊池さんは「大きく変化する時代、これまでとは違う社会になるため、今のシステムを変えないといけない。未知に対して考えて行動する力が地域に求められている」と話し、自身が関わっている北上市にある住民主体の組織を例に「小さな拠点は何かをするところなのか」失敗談を含めて実践事例を紹介しました。

最後に参加者全員が「美麻らしい小さな拠点づくりに向けて大切にしたいこと」を紙に書き、どのような意見が書かれているか見て回りました。



北アルプス雪形まつり 児童・生徒作品の表彰式を実施

北アルプス雪形まつり実行委員会は6月5日、児童・生徒が制作した作品の表彰式を市役所内で行いました。



毎年恒例の雪形まつりにはさまざまな催しがありますが、雪形ウォッチングとステージ発表は、新型コロナウイルスの影響で2年連続の中止を余儀なくされました。写真展は、今年初めての試みとして、雪形についての解説を充実させたパネル展示とし、大町図書館と緑翠亭景水で4月28日から行いました。当初は5月10日までの予定でした。

が、来場者からの好評により期間を延長して実施しました。市内小・中学校の児童・生徒からは、詩・俳句・短歌・絵画の4部門に、昨年の983点を超える1318点の作品応募がありました。表彰式では、それぞれの部門から3点の作者に優秀賞を贈りました。審査員からは「身の回りの自然や出来事に目を向け、その不思議さを見つめている作品が多かった。これからも感性を磨き続けてほしい」と講評がありました。絵画の部で優秀賞となった『色々なさくらの木』を描いた青柳來空君あおやぐらいたくは「学校の桜の中でも大きな木を描いた。先生や友達のアドバイスを聞いてうまくできたと思う」と話し、受賞を喜びました。応募された全作品は、文化会館ホームページで8月中旬まで公開する予定です。

ソフトボールで熱戦 平地区市民球技大会を開催

平公民館は6月6日、平運動場で平地区市民球技大会を行いました。

成果を発揮すべく懸命にプレーしながらソフトボールを楽しみ、2年ぶりに開催された大会に喜びを感じながら気持ちいい汗を流しました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により大会は中止となりましたが、今年は開会式と閉会式を行わず、ベンチでマスクを着用するなど感染症予防に努め、競技をソフトボールに限り、5チームが参加して行われました。

競技が始まると選手は日頃の練習の

優勝 借馬分館、準優勝 野口分館、3位 西部分館



市内企業での人権教育推進のため 研修会を開催

大町市企業人権教育推進協議会は6月9日、総会と研修会を市役所内で開催しました。

この協議会は、部落差別をはじめとするあらゆる差別を解消するため企業内における人権尊重を確立し、事業所内の人権教育を促進する事業を行っており、市内51事業所で構成されています。

総会では、今年度の事業計画や予算、役員の改選などが議決されました。講演会や各種研修会への参加、市民への啓発活動などの事業を行っていく予定です。

研修会では、県人権啓発センターの篠原康広さんから、新型コロナウイルスに関連する最近の人権を取り巻く状況について講演いただきました。篠原さんは「新型コロナウイルスによる人権問題」と「新型コロナウイルスによってはっきり見えてきた人権問題」の二つがある指摘し、例として前者は感染者やその家族への差別、後者は女性や子ども、高齢者などの生活が脅か



されていることなどを挙げました。これらの共通点は、危機的状況では弱者にしわ寄せがいつてしまうことで、人権問題を解きほぐす鍵は「人に迷惑を掛けないのが人間としての最低条件だ(努力すれば何でもできるという錯覚)」から「人は皆、誰かに助けてもらって生きている。人のできることは限られている」という意識の転換ではないかと話されました。



親子で楽しく遊ぼう 「すくすく広場」を開催

大町公民館は6月10日、サン・アルプス大町で親子教室「すくすく広場」の開講式と1回目の教室を開催しました。

すくすく広場は親子の触れ合いを大切に楽しく遊び、集団行動の練習の場とするともに、教室での仲間づくりを通じて子育ての不安や悩みの解消にも寄与することを目的として、未就園児の親子を対象に毎年開催しています。当日は19組の親子が参加し、音楽を

流して親子で出来る体操や仲良しゲーム、読み聞かせなどを行いました。風船やクローバーの花を使い子どもたちの元気な声が会場内に響き渡り、楽しそうに親子で遊ぶ姿が見られました。

教室に参加したお母さんは「子どもとゆっくり二人きりになる時間があった。子どもがとても楽しそうに見えた。コロナ禍で遊ぶ機会が減っていたので良かった」と話しました。

スポーツクライミングを 体験しながら学ぶ講座を開催

社公民館は6月12日、東京オリンピックで初めて正式種目として採用されたスポーツクライミングの講座を、県山岳総合センターで開催しました。

スポーツクライミングには「ボルダリング」「リード」「スピード」の3種目があり、東京オリンピックでは各種目の順位を掛け算した数値の小ささで成績が決まります。ボルダリングは4m程度の壁に設定されたコースを制限時間内にいくつ登れるかを、

リードは制限時間内に15m以上の壁をどの地点まで登れるかを、スピードは15mの壁を登るタイムをそれぞれ競います。

講座では、県山岳総合センター職員でス

ポーツクライミングの国体選手

でもある京屋仁さんが登り方などを講習し、7人の参加者が3種目の違いを体験しました。

リードでは、選手自身が壁に取り付けられた金具に安全のためのロープを引っ掛ける必要があります。京屋さんは「片手で作業しなければならぬので難しいと分かったと思う。選手がいかに素早くできるかにもオリンピックを見るときに注目してほしい」と話しました。

参加した青島一粋君(6)は「美麻・大塩は壁を登ったのは初めて。難しかったけど楽しかった」と話しました。





松本糸魚川連絡道路ニュース Vol.29

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

今回は、松本糸魚川連絡道路計画の目標と課題についてご説明します。

道路計画の目標		上位計画※での 主な記載事項	地域の 現状と課題	原因など
①災害に強い道	防災	▷ 地域防災性を高める道路網 ▷ 災害など非常時における緊急輸送路の確保 ▷ 信頼性の高い緊急輸送路の確保	さまざまな危険箇所があることによる災害時のリスク	地形条件
	交通	▷ 圏域間および県外からの交通の円滑化 ▷ 生活の利便性向上	交通の集中による速度低下	▷ 通過交通の混在 ▷ 信号交差点の連続
②交通の円滑化	道路		交通事故が多発	▷ 通過交通の混在 ▷ 信号交差点の連続
	事故			
③地域活性化 (産業・観光など)	観光	▷ 商工業、観光などの産業の発展 ▷ 産業を支え交流を促進	観光業への影響	広域的な周遊ルートが確保されていない
	物流	▷ 物流の円滑化 ▷ 市街地の活性化	製造業への影響	信頼性の高い広域交通網が確保されていない
④安全な暮らしの確保	医療	救急医療時における緊急輸送路の確保	高次医療施設が少なく、松本地域との医療の連携が必要	走行性が悪い
	環境	▷ 環境面に配慮 ▷ 良好な沿道景観形成	雄大な北アルプスがそびえ水と緑が豊かな地域	(今後の検討時に配慮が必要)
⑤環境・景観の保全				

※上位計画とは、次の計画のことです。

- ▷ 長野県総合5か年計画(北アルプス地域)
- ▷ 大北圏域都市計画マスタープラン
- ▷ 大町市都市計画区域マスタープラン

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel.23-6534(直通) Fax 23-6532
Eメール omachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp

大町図書館

図書館講座

想像してみよう！^{いにしえ}古の大町

7月18日(日)まで開催の企画展「大町おおむかし芸術展」に合わせて、縄文時代の上原遺跡や一律遺跡、弥生時代の来見原遺跡や古城遺跡を題材にした講座を開催します。古の大町にタイムスリップした気分を楽しんでみませんか。参加無料です。

- 日時 7月11日(日) 午前10時30分～正午
- 会場 大町図書館 2階 視聴覚室
- 対象・定員 どなたでも 先着30人
- 講師 町田勝則さん(県立歴史館学芸部考古資料課課長)
- 申し込み 7月1日(木)午前9時30分から、電話または直接、大町図書館へ。

図書館ギャラリー【Series 3】 相澤正樹 陶芸の世界

～おおまちだいすき おおまびょん～

市獣力モシカをモチーフに、平成24年に誕生したおおまびょんは、大町市キャラクターとして大活躍しています。温泉やそり遊びの大好きなおおまびょんが、大町のいろいろな観光や行事、遊びなどを紹介した作品17体を展示します。子どもたちが陶芸作品に親しみ、地元で活躍している作家を知る機会です。ほのぼのとした愛らしいおおまびょんに会いに来てね！

- 期日 7月22日(木)～8月29日(日)
- 会場 大町図書館 ロビー

■作者プロフィール 宮城県出身。京都で陶芸家熊倉順吉氏に師事し、陶芸の技術を学び、日展入選12回など、数々の賞を受賞している。平成29年に大町市に移住し、公民館や工房で陶芸教室を開催したり、市の美術振興専門委員を務めたりするなど、地域の美術振興に大きく貢献している。

■作品への想い 大町に来て初めておおまびょんを見たとき、なんてかわいらしいんだろうと思った。そんなおおまびょんを自分の陶芸で立体的に表現して、大町の素晴らしいところを紹介できればと思っています。



■問い合わせ 大町図書館 TEL・有線21-1616

総合体育館

少年少女海洋教室

カヌー・ヨット(1人乗り)

初心者を対象としたプログラムですので、未経験の人もお気軽にお申し込みください。プログラムの中で、水の危険と安全について学ぶ「水辺の安全教室」の時間も設けます。

- 日時
 - ▷ 7月23日(金)、8月2日(月)・12日(木) 午後1時30分～3時30分
 - ▷ 8月21日(土) 午前9時30分～11時30分
- 会場 B & G海洋センター艇庫(木崎湖)
- 対象・定員 市内にお住まいか通学している小学3年生～中学生 10人
※定員を超えた場合は、未経験者・初心者優先します。
- 費用 2,000円(保険料ほか)
- 申し込み 7月15日(木)までに、Eメールまたは直接、総合体育館へ。
- 問い合わせ
総合体育館 TEL・有線22-8855
Eメールsports@city.omachi.nagano.jp

山岳博物館

「家庭の日」に伴う入館無料・割引

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。山岳博物館では「家庭の日」とその前日の土曜に限り大町市民は入館料が無料となります。その他の長野県民は割引となります。事前の申し込みは不要です。

■期日 7月は、17日(土)・18日(日)

■その他 住所が分かるものをご持参ください。

■問い合わせ 山岳博物館 TEL・有線22-0211

さんぱくこども夏期だいがく 超! 蝶観察会

山岳博物館の学芸員と共に、野外や特別展示の標本で蝶を観察しましょう。参加無料です。

■日時 8月1日(日) 午前10時～正午

※山岳博物館の入口に集合、雨天中止

■対象・定員 小学生とその保護者 先着20人

■持ち物 飲み物、外で動ける服装(帽子、運動靴、タオルなど)

■申し込み 7月1日(木)～26日(月)に、電話または直接、山岳博物館へ。

■その他 貸し出し用の虫取り網と籠は、数に限りがありますので、持参にご協力ください。

■問い合わせ

山岳博物館 TEL・有線22-0211

わくわくチャレンジ教室 夏休み! たかがり自然探検隊

水辺の生き物を探したり、夜の虫や動物を観察したりします。夜は県山岳総合センターに泊まり、2日目には鷹狩山(1,164m)の山頂を目指します。

■期日 7月28日(水)～29日(木)

※午前9時30分に県山岳総合センター集合

■会場 県山岳総合センター周辺、山岳博物館、鷹狩山

■対象・定員 小学生 15人

■費用 5,000円

■申し込み 電話または直接、県山岳総合センターへ。

■問い合わせ

県山岳総合センター TEL22-2773

<https://www.sangakusogocenter.com/>

自然ふれあい講座 みんなで温暖化ウォッチ セミの抜け殻を探せ!

山岳博物館では、県環境保全研究所と共催で「自然ふれあい講座」を開催します。地球温暖化が身近な自然にどのような影響を及ぼしているのかを知るために、セミの抜け殻を探し、その種類や数を調べます。毎年同じ場所で調べ続けることで見えてくる自然の変化から、地球温暖化の地域への影響について考えます。夏休みの自由研究にも活用できますので、ぜひご参加ください。参加無料です。

■日時 8月4日(水) 午前10時～正午 ※山岳博物館駐車場に集合、雨天実施

■会場 山岳博物館、大町公園周辺

■対象・定員 どなたでも(内容は小学生向け、園児の場合は大人同伴) 先着20人

■協力 自然観察指導員長野県連絡会、セミの抜け殻しらべ市民ネット

■持ち物 飲み物、帽子、タオル、筆記用具

■申し込み 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢または学年を添えて、電話、ファクスまたはEメールで、県環境保全研究所へ。

■問い合わせ 県環境保全研究所

TEL026-239-1031 FAX026-239-2929 Eメールkanken-shizen@pref.nagano.lg.jp

募集

学校再編準備委員会委員

市教育委員会では、新中学校の開校に向けて具体的な準備を進める「学校再編準備委員会」の委員を募集します。

■募集人数 2人

■応募資格 20歳以上の市民

■任期 委嘱日から報告書提出まで

■会議 年4～6回程度(夜間)

■応募方法 7月5日(月)～30日(金)に、応募動機を任意の様式に

800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送(必着)または直接、学校教育課学校再編係へ。

■問い合わせ

学校教育課学校再編係

TEL内線614

〒398-8601

大田市大町3887

募集

観光審議会委員

市では、観光に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、大田市観光審議会の委員を募集します。

■募集人数 若干名

■応募資格 20歳以上の市民

■任期 9月から令和5年8月

募集

ゲートキーパー養成講座参加者

ゲートキーパーとは、身近な人のちょっとした変化に気付き、声を掛け、必要な支援につなげる人のことです。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、心身の健康に不安を抱える人も増えています。大切な命を守るため、私たちにできることを一緒に学んでみませんか?

温かく支え合うまちづくりのために、皆さんのご参加をお待ちしています。

■日時 7月28日(水) 午前9時

30分～11時

■会場 市役所西庁舎 2階 西

会議室

■内容 ゲートキーパーとは、相談時の心構え

■定員 先着30人

■会議 年3回程度

■応募方法 7月26日(月)までに、応募動機、観光に関する考えを任意の用紙に800字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号、職業を記入の上、郵送(必着)または直接、観光課庶務管理係へ。

■問い合わせ 観光課庶務管理係

TEL内線561

募集

親子陶芸教室参加者

「陶芸の家」では、親子陶芸教室を開催します。日頃体験することの少ない陶芸を通じて創作意欲を膨らませ、親子の触れ合いを深めましょう。

当日は「陶芸の家」の会員が指導しますので、初めての人もお気軽にご参加ください。

■日時

▽開講式・造形作業 8月7日(土)・8日(日)のどちらか1日

午前9時～11時

▽閉講式(作品の鑑賞、引き渡し)

9月11日(土) 午前10時～11時

■会場 陶芸の家(東町、中央保健センター南隣)

■対象・定員 市内にお住まいの小・中学生と保護者で、閉講式に出席できる人(中学生は本人のみの参加可) 各日先着10組程度

■費用 500円/人(保険料・材料費)

■申し込み 7月30日(金)までに、電話または直接、福祉課高齢者・

介護保険係へ。

■問い合わせ

福祉課高齢者・介護保険係

TEL内線415



募集

市学校再編基本計画(案)についての意見

市教育委員会では、3月19日に市立学校通学区域再編審議会から報告された答申内容に基づいて、現在、市学校再編基本計画の策定に取り組んでいます。同計画(案)について、市民の皆さんのご意見を募集します。

■意見を提出できる人 市内にお住まいの人

■募集期間 7月1日(木)～8月10日(火)

■計画案の閲覧場所

▽市ホームページ

▽学校教育課窓口

▽市八坂・美麻支所窓口

▽大町公民館・大町公民館分室・平公民館・常盤公民館・社公民館

窓口

■意見の提出方法 計画案の閲覧場所にある「意見様式」に住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送(必着)、ファクス、Eメールまたは直接、学校教育課学校再編係へ。

※意見様式以外で提出する場合も、住所、氏名、電話番号を明記してください。

■問い合わせ

学校教育課学校再編係
TEL 内線 614

募集

ファミリー・サポート・センター新規協力会員

ファミリー・サポート・センターとは子育ての援助を行いたい協力会員と、受けた利用会員同士が育児の助け合いを有償で行う会員組織です。新しく協力会員になっていただける人を募集します。お子さんが好きで、ぜひ子育て世代の応援をしたいという人はご応募ください。詳しくは、お問い合わせください。

■会員資格

▽市内に在住で20歳以上69歳以下の健康な人。自宅または児童センターなどで子どもを預かれる人。
※入会に際し、児童センターが実施する全3回の講習会を受けていただきます。(テキスト代1000円は自己負担)

■会員登録方法 7月5日(月)～21日(水)に、児童センターまたは市ホームページにある「ファミリー・サポート・センター登録申込書」に必要事項を記入の上、直

接、児童センターへ。

募集

定住促進住宅入居者

市では、定住促進事業を推進するため、次の住宅の入居者を募集します。

■募集する住宅 桜台団地 2戸

■住宅の概要

▽所在地 大町市美麻3363(大塩)

▽建設年度 平成25年度

▽構造 木造2階建

▽建設延べ床面積 約87㎡(約26坪)

▽設備状況 合併浄化槽(5人槽)、リビング床暖房、対面型キッチン、エアコン(2部屋)、ウォシュレット暖房便座トイレ、IHクッキングヒーター、エコキュート温水器、脱衣所別シャワー付きユニットバス(追い焚き機能付き)、収納部屋・クローゼット、勝手口、1階和室リビング、キッチン床下収納、備え付け食器棚 ほか

■入居の条件 同居する親族があり、自治会などの地域活動に積極的に参加できること。所得が一定額以上などの基準に合う人。犬、猫などペットの飼育は禁止です。

■家賃 3万6000円/月(減額制度あり)

■問い合わせ 児童センター
TEL 有線 22・0741

■敷金 家賃の3カ月分

■申し込み 7月1日(木)～30日(金)に、申込書に必要事項を記入の上、添付書類(納税証明書、所得証明書など)を添えて、郵送(必着)または直接、市美麻支所産業建設係へ。

※募集要項・申込書などは、市美麻支所または市ホームページで入手できます。

■入居決定日 8月中旬

※定住促進住宅入居者選考委員会で選考の上、決定します。

■入居の時期 入居可能日から30日以内

■問い合わせ

市美麻支所産業建設係
TEL 29・2311

募集

令和4年4月採用 北アルプス広域連合職員

北アルプス広域連合では、次の職種で職員を募集します。必ず募集要領をご確認の上、手続きしてください。募集要領、申込書などは、郵送請求、ホームページまたは直接、入手できます。

一般事務(初級)

■募集人数 若干名

■勤務先 北アルプス広域連合事務局、養護老人ホーム「鹿島荘」、介護老人保健施設「虹の家」、一般廃棄物処理施設「北アルプスエコパーク」のいずれか

■受験資格 昭和62年4月2日〜平成16年4月1日に生まれた高卒程度の学力がある人で、北アルプス広域連合管内市町村(大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村)に居住している人または4年4月以降に居住できる人

■受験手続き 申込書に必要事項を記入の上、郵送(必着)または直接、北アルプス広域連合事務局総務課総務係へ。

■受付期間 8月10日(火)〜31日(火)

(火)

■試験日 1次試験 10月17日

(日)、2次試験 11月下旬

■問い合わせ

北アルプス広域連合事務局総務課
総務係
Tel 22・6764

消防職員(高卒程度)

■募集人数 若干名

■勤務地 採用後に長野県消防学校で初任科教育を受け、修了後に北アルプス広域消防本部、大町・南部・北部消防署のいずれか

■受験資格 平成8年4月2日〜16年4月1日に生まれた高卒程度の学力がある人で、北アルプス広域連合管内市町村(大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村)に居住している人または4年4月以降に居住できる人

■受験手続き 申込書に必要事項を記入の上、郵送(必着)または直接、北アルプス広域消防本部へ。

■受付期間 8月2日(月)〜16日(月)

■試験日 1次試験 9月19日(日)、2次試験 10月下旬

■問い合わせ 北アルプス広域消防本部総務課庶務係
Tel 22・0688

募集

太陽光パネル・蓄電池をおトクに購入しませんか?

県では、太陽光パネル・蓄電池をみんなでおトクに購入する

「グループパワーチョイス(共同購入)」の参加者の募集をしています。日々の生活に使う電気を自宅の屋根で発電できる太陽光パネル、そして発電した電気を夜間も有効に活用し災害時にも役立つ蓄電池。おうちで過ごす時間が増える今こそ、みんなでおトクに購入しませんか?

■対象 太陽光パネル(10kw未満)または家庭用蓄電池、もしくはその両方の設置を希望する個人・事業者

■参加登録期間 6月10日(木)〜8月31日(火)

■説明会 参加登録期間中、複数回のオンライン説明会を実施します。詳しくは専用ホームページをご覧ください。

■問い合わせ ながのみんなのおうちに太陽光事務局(アイチューザー(株))
Tel 0120・758・300(固定電話)
Tel 0570・075・300(携帯電話など)
平日 午前10時〜午後6時
<https://group-buy.jp/solar/nagano/home>



登録から購入までの流れ



募集

令和3年度 第3回文化財講座

「山の名前のふしぎ」参加者

山名由来の類型、 山名の変遷と定着

皆さんが口頭から登ったり目にしたりしている山の名前は、いつごろ、どのようにして付けられたのか不思議に思ったことはありませんか？北アルプスにある峰々の各山名は、さまざまな由来があり、地域や時代によって移り変わりが定着して現在に至っています。本格的な夏山シーズンが始まるこの時期に、北アルプスの山の名前について一緒に探ってみましょう。申し込み不要、参加無料です。

■日時 7月10日(土) 午後2時～4時

■会場 文化財センター 学習室

■講師 関悟志(文化財センター職員)

■その他 当日、氏名・連絡先を控えさせていただきます。

■問い合わせ 文化財センター

TEL・有線 23・4760

募集

2021信州ねりんピック 長野県高齢者作品展

■対象 県内在住で60歳以上のアマチュア(昭和37年4月1日以前に生まれた人)

■部門 日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真

■申し込み 8月12日(木)までに、出品票に必要事項を記入し、直接、問い合わせ先へ。

■その他

▽出品規格など、詳しくは募集案内をご覧ください。

▽募集案内・出品票は、大町保健福祉事務所福祉課と福祉課高齢者・介護保険係にあります。

作品展

■期日 9月10日(金)～12日(日)

■会場 穂高公民館 講堂(安曇野市)

■問い合わせ

▽大町保健福祉事務所福祉課(大町合同庁舎内)

TEL 23・6507

▽福祉課高齢者・介護保険係

TEL 内線 416

▽〈公財〉県長寿社会開発センター

TEL 026・226・3741

TEL 380・0936

長野市中御所岡田98-1

お知らせ

市町村振興宝くじ 「サマージャン宝くじ」発売

今年のサマージャン宝くじは、1等と前後賞合わせて7億円(1等5億円、前後賞各1億円)です。1等が3000万円のサマージャンボミニも同時発売します。

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みやすいまちづくりに使われます。長野県内の宝くじ売り場でお買い求めください。

■発売期間 7月13日(火)～8月13日(金)

■抽選日 8月25日(水)

■問い合わせ

〈公財〉県市町村振興協会
TEL 026・234・3611

お知らせ

「あいとぴあ」 さんかくセミナー

県男女共同参画センター「あいとぴあ」が開催する、いろいろなテーマから「男女共同参画」について学ぶセミナーを受講してみませんか。

この講座では、ジェンダー平等への取り組みについて世界や日本、そして県の実情を知り、男女共同参画を進めるために何が必要なのか学びます。

■日時 7月17日(土) 午後1時30分～3時

■受講方法・定員

①オンライン(Zoomミーティング使用) 先着40人

②パブリックビューイング会場(市役所東庁舎 2階 東大会議室)に来場 先着30人

■講座 長野県内の多様な人材は活用できているのか「ダイバーシティの第1歩は男女共同参画」

▽講師 山極清子さん(県男女共同参画審議会委員、(株)winwin代表取締役会長)

■申し込み

①7月6日(火)までに、電話またはEメールで、県男女共同参画センター「あいとぴあ」へ。

②7月9日(金)までに、電話または直接、まちづくり交流課男女共同参画・人権政策担当へ。

■問い合わせ

▽県男女共同参画センター「あいとぴあ」

TEL 0266・22・5781

Eメール alitopia@pref.nagano.lg.jp

lg.jp

▽まちづくり交流課男女共同参画・人権政策担当

TEL 内線 830

お知らせ

青少年に
「愛の声かけ運動」を

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。この期間中に「青少年に有害な社会環境排除県民運動強化月間」「暴走族追放強化期間」「社会を明るくする運動強調月間」が併せて実施されます。

「青少年は地域社会からはぐくむ」という観点に立ち、皆さんのご理解とご協力の下、青少年のためのより良い社会環境づくりを目指しています。愛の声かけ運動は、大人から進んであいさつをする、褒める、叱る、認める、感謝する、考えさせる、注意するなど、全ての大人がさまざまな声かけにより具体的に青少年に関わることで、地域の大人がそれぞれの立場で通勤途中や社会生活の中で出会う青少年に対して、自ら進んで温かな「愛の声かけ」を行います。

期間中、市青少年補導委員と市内小・中学校PTAの皆さんが協力し、小・中学生へのあいさつ運動や通学道路巡視など、合同補導活動を行います。

■問い合わせ

生涯学習課生涯学習・青少年係
TEL 内線 625

お知らせ

夏の交通安全
やまびこ運動

夏休みを迎え、外出する機会が増える子どもたちの交通事故が懸念されます。「事故を起こさない」「事故に遭わない」ために、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図りましょう。

■期間 7月22日(木)～31日(土)

■スローガン 信濃路はみんなの笑顔つながり

■運動の重点

①夏休みの子どもの交通事故防止
「思いやり」を持った運転を心掛け、子どもを交通事故から守りましょう。

②歩行中・自転車乗車中の交通事故防止

▽ドライバーの皆さんは、横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、歩行者がいたら必ず止まりましょう。

▽歩行者の皆さんは、横断歩道を横断するときは、首を振っての安全確認やハンドサインで横断する意思を伝えましょう。

▽自転車を利用する皆さんは、自転車の通行ルールを守るとともに、命を守るために、ヘルメットを着用しましょう。

お知らせ

患者等搬送事業者を
認定しました

北アルプス広域消防本部では、患者等搬送(いわゆる「民間救急」)事業者(介護タクシーあずさ(代表 須澤豊夫))を認定しました。

患者等搬送事業では、障がいやけがにより車椅子や寝台を必要とする人、移動に介助を要する人を、医療機関や社会福祉施設など、ご希望の場所まで搬送します。

搬送車両には、寝台などを固定する構造と応急手当用の器材を備え、乗務員は、利用者の急変に対応するための資格を有しています。ご予約は、直接、事業者へお願いします。

■介護タクシーあずさ

池田町大字池田214914
電話番号(留守電・FAX)
070・8333・4492
62・1155



介護タクシー
あずさ
ホームページ



■事業全体に関する問い合わせ

北アルプス広域消防本部総務課警防係
TEL 22・0735

お知らせ

福祉医療費(子ども医療費)が一部変わります

8月1日から、福祉医療費(子ども医療費)の給付制度が変わります。

■対象 18歳(18歳到達の年度末)までの子ども(水色の福祉医療費受給者証をお持ちの人)

■変更内容 従来、県内の整骨院や接骨院にかかった時の福祉医療費は、自己負担金(3割または2割)を窓口で支払った後に、お届けいただいた口座へ振り込みにより給付していました。8月1からは、窓口での支払いが、県内の医療機関と同様に、施術所ごと・月ごと500円のみになります。鍼灸院は、従来どおりの方法を継続します。

■受給者証の使い方 福祉医療費受給者証を健康保険証と一緒に提示してください(現在お持ちの受給者証の交換は行いませんので、そのままご使用ください)。受給者証を提示しなかった場合は、3割(未就学児は2割)負担となります。

問い合わせ

市民課国保・年金係

TEL内線422・423

お知らせ

宝くじの助成金で整備 宮田町自治会公民館備品

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に(一財)自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業を活用し、宮田町自治会では会議用テーブル、椅子、イベント・防災用テントなど備品の整備、照明器具のLED化、エアコンの設置により公民館設備の充実を図りました。



長年にわたり開催している三世代交流会のほか地域のグループ活動などにより地域住民の親睦を深めるためさまざまな活動が行われています。今後も、使いやすくなった公民館で行事や会議を充実させ、地域のコミュニティの絆を深めていきます。

問い合わせ

市民活動サポートセンター

TEL内線830

お知らせ

平和の黙とう

広島市では8月6日の午前8時15分に、長崎市では8月9日の午前11時2分に原爆が投下され、多くの人が犠牲となりました。原爆が投下された日時に合わせて、犠牲者に対し黙とういただきますよう、市民の皆さんのご協力をお願いします。

■問い合わせ 庶務課行政管理係

TEL内線511

お知らせ

平和祈念ポスター展

市では、戦争のない明るい世界の実現を願い、核兵器廃絶・軍備縮小を推進する都市として、平和意識の高揚および平和なまちづくりを目指しています。平和を祈念するポスター展を開催しますので、ぜひご来場ください。

■期日・会場

▽8月5日(木)～12日(木)正午

市役所本庁舎 1階 市民ホール

▽8月13日(金)～26日(木)

大町図書館

■問い合わせ 庶務課行政管理係

お知らせ

司法書士による 相続登記特別無料相談

県司法書士会では、8月3日の「司法書士の日」に合わせ、相続に関する相談を次のとおり無料で受け付けます。

■日時 8月2日(月)～6日(金)

午前9時～午後4時

■会場 県内各司法書士事務所(必ず電話でお問い合わせの上、お出掛けください)

■相談例

▽相続登記の義務化や国庫帰属の制度について教えてほしい。

▽土地の登記名義が先々代のままとなっている。

▽実家が相続登記せずに空き家となっている。

▽妻(夫)に全財産を相続させたいが、どうしたらよいのか。

▽法定相続情報証明制度について教えてほしい。

▽法務局で遺言を預かってもらえる制度について教えてほしい。

■申し込み 相談を希望する司法書士事務所に連絡ください。

■問い合わせ 県司法書士会

TEL026・232・7492

TEL内線511

お知らせ

里親相談会

さまざまな事情で生まれた家庭で暮らすことができない子どもたちを、自らの家庭に迎え入れ、温かい愛情の中で育ててくれる人を「里親」といいます。

中信地区里親会では、里親制度や里親の活動を知っていただくため相談会を開催します。

相談会は、今後も定期的に開催する予定です。最新の情報は市ホームページをご覧ください。

■日時 7月19日(月) 午後1時～3時

■会場 児童センター

■内容 里親制度の説明、里親の体験談、映像視聴、個別相談など

■申し込み 当日までに電話で、松本児童園へ。

■問い合わせ

▽松本児童園

TEL 0263・47・0590

▽子育て支援課子育て支援係

TEL 内線 685・757

お知らせ

マイナポイントの申し込みは9月30日まで

4月30日までにマイナンバーカードの申請をした人は、マイナポイントの対象です。マイナポ

イントの利用には申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

マイナンバーカードを申請してまだ受け取っていない人は、受け取り日時をご予約の上、市民課市民・戸籍係窓口でお手続きください。

マイナンバーカードに
保険証の機能を付与できます

10月以降、マイナンバーカードを読み取る機械が設置された病院で、保険証としてご利用いただけます。保険証の機能を使うためには申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ

市民課市民・戸籍係

TEL 内線 425・426

お知らせ

農振除外(農振整備計画の変更)の手続きについて

市では「農業振興地域の整備に関する法律」に基づいて、農業の振興を図るため優良農地として守る必要がある農地を農業振興地域内の農用地(青地)として指定しています。青地の転用を計画している場合は、農地転用などの手続きの前に、農振除外申請(農振整備計画の変更)が必要です。

転用を計画している土地が青地であるかどうか、申請書や添付書類、申請時の要件など、詳しくはお問い合わせください。

農振除外申請の受け付けは、年3回です。

▽第1回 終了

▽第2回 8月10日(火)まで

▽第3回 12月10日(金)まで

■問い合わせ 農林水産課庶務係
TEL 内線 662

お知らせ

ご縁をつなごう！
おしゃべり情報交換会

近頃「社会貢献」や「ボランティア」などの言葉が日常的に使われるようになり、地域にはさまざまな課題を自分たちで解決しようと活動する人たちが増えていきます。そこで、地域をより良くする取り組みに関心のある人たちが、ぜひくばらんに情報交換をします。

活動する際、組織や立場を超え、いざという時に頼りにし合える人と人とのつながりは、大きな力になります。実際に活動している人からきっかけやヒントを得られ、新しいつながりができ、この機会に、ぜひお気軽にご参加ください！参加無料です。

■日時 7月31日(土) 午後5時～

6時30分

■会場 コワーキングスペース「北アルプスentrance」

■定員

▽会場参加 先着10人

▽オンライン参加 なし

■テーマ 子ども&親子

■対象 テーマに関心のある個人・団体・企業・学生など

■申し込み 7月28日(水)までに、氏名、電話番号を添えて、電話またはEメールで、市民活動サポートセンターへ。

■問い合わせ

市民活動サポートセンター

TEL 内線 830

Eメール shiminkatsudou@city.

omachi.nagano.jp



図書館だより

ー新着図書(一般向け)ー

子どもと一緒に覚えたい木の葉の名前[植物]
……………小南陽亮/監修 加古川利彦/絵
レクリエ 2021 5・6月[高齢者福祉]
……………世界文化ライフケア/編者
そろそろ本気で信州移住[移住]
……………北尾トロ/編著
A P D (聴覚情報処理障害)がわかる本[医学]
……………小淵千絵/監修
これは経費で落ちません! 8[日本の小説]
……………青木祐子/著
野菜まるごと冷凍レシピ[料理] ……沼津りえ/著

ー新着図書(子ども向け)ー

ショートショートでひらめく文章教室[日本語]
……………田丸雅智/著
おいしい! ふしぎ! 理科実験スイーツ[料理]
……………WILL子ども知育研究所/編者
ダンノマリコ/料理 尾嶋好美/科学監修
見たい! 知りたい! 図書館はうら側もすごい!
[図書館] ……小田光宏/監修
しばわんこの和のおもてなし[年中行事]
……………川浦良枝/絵・文
気をつけよう! 自転車トラブル3[交通]
……………日本交通安全教育普及協会/監修
チョウのエデン、えがおのまほうつかい[日本の
絵本] ……香川照之/作 ロマン・トマ/絵

ー7月の推薦図書ー

世界のチョウ大図鑑 国土社
福田晴男/監修・著
かとうけいこ/著



世界中のチョウ約290種を大迫力のビジュアルで一挙に紹介。日本ではお目にかかれない珍しいチョウばかり。子ども向けに世界のチョウを掘り下げた、これまでにないチョウの図鑑です。

山並み大図鑑 信州山座同定navi 信濃毎日新聞社 佐々木信一/写真 菊地俊朗/文

見る位置や角度が変われば、見慣れた山も知らない山に見えませんか。信州各地の山並みと、絶景のビューポイントから見たパノラマ写真に山名を併記。気軽に持ち歩ける山座同定図鑑です。



ー7月の催しー

おはなしの森…………… 3日(土) 午前10時30分
おいでえほんのおへや…………… 13日(火) 午前11時
無料託児サービス(要予約)
…………… 15日(木) 午前10時~正午
おりがみ教室…………… 17日(土) 午前11時

■問い合わせ 大町図書館 TEL・有線21-1616

ケーブルテレビ7月の番組から

きらり特番

毎日放送 午前9:00、午後1:00、午後8:00

*まるごと信州情報ネット…………… 1日~31日
*八坂小学校 音楽会…………… 5日~18日
*東小学校 音楽会…………… 12日~25日
*南小学校 音楽会…………… 12日~25日
*定例記者会見…………… 27日

シャイニングキッズ 毎日放送

午前11:00、午後4:00、午後6:00、午後10:00

*シャイニングキッズコレクション34… 1日~ 4日
*シャイニングキッズコレクション35… 5日~18日
*シャイニングキッズコレクション36… 19日~31日

週刊情報番組 きらり☆ステーション

毎日放送(水曜日更新)

午前6:00、午前8:30、正午、
午後5:00、午後7:00、午後11:00

*一週間の出来事、情報コンシェルジュなど

※放送予定を変更する場合があります。ご了承ください。

◆番組表はテレビの番組表(E P G)や市ホームページをご覧ください。

■加入申し込み・問い合わせ

情報交通課ケーブルテレビ係 TEL21-3805

有線放送 7月の番組から

●桜田スタジオ~きらり☆大町人~

2013年に大町市に移住し、結婚を経て平木崎湖畔で就農した本郷毅史さんをご紹介します。カメラマンとして世界各地を巡る中で、縁



あって大町市で稲づくりを始めた本郷さんに、就農のきっかけや魅力などについてお聞きます。

放送日 …… 4日(日)・11日(日) 午後8:45

●暮らしのガイド~お答えします税務署です~

大町税務署総務課係長の孝井良輔さんから「路線価等の公開」についてお話しいたします。また税務署から「消費税インボイス制度について」のお知らせをお伝えします。

放送日 …… 5日(月)・10日(土)・12日(月)
午後8:45



大町市有線放送

tel・有線 22-1297 omachiyusen.com

不用品交換コーナー

●譲ってください

▷ホンダ スーパーカブ50ccの部品…… 格安

交渉や受け渡しは、当事者双方の責任において行ってください。「広報おおまち」が届く前に交渉が成立することがあります。市ホームページに詳しい情報を載せています。

■問い合わせ

市民課消費生活・交通安全係 TEL 市内線463

7月の納税など

固定資産税・都市計画税…………… 第2期
国民健康保険税…………… 7月分
後期高齢者医療保険料…………… 7月分
保育料・保育所給食費…………… 7月分
市営住宅使用料、定住促進住宅使用料
雇用促進住宅・駐車場使用料…………… 7月分
下水道受益者負担金…………… 7月分
学校給食費…………… 第3期
上下水道料・簡易水道料…………… 7月分

納期限は8月2日(月)

人の動き

総人口	26,603 (－ 33)	転入	40
男	12,923 (－ 13)	転出	54
女	13,680 (－ 20)	出生	9
世帯数	11,911 (－ 10)	死亡	28

※6月1日現在、()内は前月比

6月5日、美麻・大塩のイヌザクラが倒伏しました。静御前がこの地を通ったときに刺した杖が根付いて大きくなったという伝承から「静の桜」と呼ばれ、地域で長年にわたり親しまれてきました。開花期の5月下旬には小さい梅の花の白い花が穂状につき、このようなイヌザクラの巨木は非常に珍しく貴重であることから昭和37年に県の天然記念物に指定されています。

倒伏のニュースを聞いたとき、数年前にイヌザクラまでの道のりを聞かれたことを思い出しました。県外からやってきたご家族のようで、地元だけでなく広く愛されてきた存在なのだと改めて感じています。



7月の無料相談

結 婚	10日(土) 13:00~17:00	総合福祉 センター	農業委員会 ☎ 市内線 641
法 律 (要予約)	13日(火) 13:00~15:30	市民相談室 (市役所本庁舎1階)	広聴広報係 ☎ 市内線 403
担当=上條剛弁護士(次回は8月3日 宮澤幸平弁護士)			
行 政	28日(水) 9:00~12:00	市八坂支所	行政管理係 ☎ 市内線 511
	28日(水) 9:00~12:00	美麻公民館	
年 金 (要予約)	15日(木) 10:00~15:00	総合福祉 センター	松本年金事務所 ☎ 0263-31-5038
日本政策金融 公庫(要予約)	15日(木) 13:30~16:30	大町商工会館 (九日町)	商工会議所 ☎ 22-1890
女 性 (男 性)	8日(木) 10:00~15:00	子育て・女性 相談室 (市役所西庁舎2階)	男女共同参画・ 人権政策担当 ☎ 市内線 830
	29日(木) 9:00~12:00		
育 児 女性のからだ (要予約)	27日(火) 9:30~11:00	中央保健 センター	中央保健 センター ☎ 23-4400
心 配 ごと (要予約)	12日・26日 月曜日 13:00~16:00	総合福祉 センター	社会福祉協議会 ☎ 22-1501
司 法 書 士 (要予約)	12日・26日 月曜日 13:00~15:00		
成年後見制度 (要予約)	15日(木) 13:30~15:30	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	成年後見支援センター ☎ 22-1550
生活・就労 (要予約)	平日 9:30~17:00	総合福祉センター まいさぼ大町	生活就労支援センター まいさぼ大町 ☎ 22-7083
若 年 者 就 職 相 談 (要予約)	15日(木) 13:30~17:00	第5会議室 (市役所本庁舎2階)	商業労政係 ☎ 市内線 542
人 権	15日(木) 10:00~16:00	長野地方法務局 大町支局	長野地方法務局 大町支局 ☎ 22-0379

7月の有料相談(要予約)

法 律	20日・27日 火曜日 13:00~16:00	北アルプス 市町村会館
-----	-------------------------	----------------

予約申し込み=県弁護士会松本在住会(☎0263-35-8501)
料金=1時間以内10,000円(税別)

実行委員会ではお祭り開催に向けて検討を重ねてまいりましたが、参加者および観客を含めた万全の感染防止対策が難しいことから、今年についても大町やまびこまつりの開催を中止することとしました。2年連続の中止となり、参加を楽しみにしていた皆さんには大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお実行委員会では、やまびこまつりの灯を未来につなげるよう、振り返り企画などを検討しております。コロナ収束後の盛大なまつり開催に向けて企画を考えてまいりますので、市民の皆さんのご理解をお願い申し上げます。



— 昨年のやまびこまつりの様子

■問い合わせ 大町やまびこまつり実行委員会事務局(商工労政課商業労政係内) TEL 市内線542

7月の休日医療情報

休日緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(診療時間9:00~17:00)

4日(日)	遠藤内科医院	神栄町	☎ 22-0031
	西森整形外科	松川村	☎ 61-1700
	栗田医院	白馬村	☎ 72-2428
11日(日)	菊地クリニック	上 一	☎ 21-2580
	あづみ病院	池田町	☎ 62-3166
	横沢医院	白馬村	☎ 72-2008
18日(日)	小野医院	堀六日町	☎ 22-0047
	太田医院	池田町	☎ 62-1010
	神城醫院	白馬村	☎ 75-7050
22日(木)	平林医院	六九町	☎ 22-2525
	松本クリニック	松川村	☎ 61-5151
	白馬診療所	白馬村	☎ 75-4123
23日(金)	横澤内科医院	下仲町	☎ 22-0371
	せりざわクリニック	池田町	☎ 62-3000
	しんたにクリニック	白馬村	☎ 75-4177
25日(日)	大町総合病院	高見町	☎ 22-0415
	吉村医院	松川村	☎ 61-5666
	小谷村診療所	小谷村	☎ 82-2044

歯科緊急当番医

変更する場合があります。確認の上、受診してください。
(受付時間9:00~11:00、診療時間9:00~12:00)

4日(日)	宮下歯科医院	上仲町	☎ 22-0297
11日(日)	師岡歯科	池田町	☎ 62-9781
18日(日)	砂田歯科医院	高見町	☎ 22-0648
22日(木)	丸山歯科クリニック	松川村	☎ 62-0648
23日(金)	横澤歯科医院	六九町	☎ 22-1343
25日(日)	竹内歯科医院	池田町	☎ 62-2151

休日緊急当番薬局

変更する場合があります。確認の上、来店してください。
(営業時間 9:00 ~ 17:30)

4日(日)	林薬局	仁科町	☎ 22-0151
11日(日)	轟薬局	上 一	☎ 21-1512
18日(日)	轟薬局	上 一	☎ 21-1512
22日(木)	アーク調剤薬局長野大町店	旭 町	☎ 85-4587
23日(金)	カネリキ山口薬局	大黒町	☎ 22-0184
25日(日)	れんげ薬局	高見町	☎ 22-0125

北アルプス平日夜間小児科・内科急病センター

新型コロナウイルスの感染防止対策が困難なため、当分の間、休診します。詳しくは、北アルプス広域連合ホームページをご覧ください。

■問い合わせ 北アルプス広域連合総務課 TEL 22-6764

長野県小児救急電話相談

夜間のけがや急病などの際、応急対処の方法や受診の要否などについて助言を行います。

■電話番号 局番なしの#8000または0263-34-8000

■時間 午後7時~翌日午前8時(毎日)